

# 長崎大学経済学部

## 学術・研究活動及び学外活動報告

### 令和2年度

井田 洋子

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・司法制度の比較研究

**[学外活動]**

<学会などにおける委員としての活動>

- ・九州法学会 理事 年1回の研究学会を含む学会運営に関する会議への出席。任期：辞任を希望しない限り継続。

<国、県、市町村、商工会議所、その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎県行政不服審査会 会長 任期：2020年1月～2023年1月
- ・長崎県コンプライアンス委員会 委員 任期：2020年7月～2023年7月
- ・長崎県固定資産評価審議会 委員 任期：2020年4月～2022年3月
- ・弁護士会 綱紀委員会 委員 月1回、綱紀委員会に提起されている審議案件を審議し、訴えを容認するかどうか判断する。任期：2020年4月～2022年3月

井畑 陽平

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・不公正な取引方法における「不公正」の検討
- ・英米法における“restraint of trade”概念の変遷に係る検討
- ・データ駆動型経済における「競争の実質的制限」の内容に係る検討

<論文>

- ・「独占禁止法1年の動き」(単)『日本経済法学会年報』41号(有斐閣), 2020年9月

<判例研究>

- ・「段ボール用でん粉の価格引上げ事件公取委審決 令元・9・30」(単)『NBL』1184号(商事法務), 2020年12月

<書評>

- ・「Damien Gerard & Ioannis Lianos eds., RECONCILING EFFICIENCY AND EQUITY: A GLOBAL CHALLENGE FOR COMPETITION POLICY (Cambridge University Press, 2019, xii+462p.)」(単)『日本国際経済法学会年報』29号(法律文化社), 2020年12月

<科研費(採択のみ)>

- ・「データ駆動型経済における巨大IT企業間の競争と取引の公正性確保とに係る比較法研究」基盤研究(C)(研究代表者), 2020年度から2022年度まで
- ・「プラットフォームとイノベーションをめぐる新たな競争政策の構築」基盤研究(A)(研究分担者), 2017年度から2022年度まで(2018年度より参加)

<学会発表>

- ・「段ボール用でん粉の価格引上げ事件公取委審決 令元・9・30」(単), 独占禁止法判例研究会, 2020年9月12日, オンライン(代替開催)
- ・「競争の観点からみた十八銀行と親和銀行との統合」(単), 第33回北部九州会計研究会, 2020年3月28

日, 長崎大学経済学部東南アジア研究所 (2019年度未報告分)

[学外活動]

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>  
(国)

- ・独占禁止政策協力委員, 委員, 2020年3月21日から2022年3月20日まで  
(市町村)
  - ・長崎市政治倫理審査会, 委員, 2021年2月25日から2023年2月24日まで  
<報告書(国, 県, 市町村, 企業等からの依頼による)>
  - ・『デジタルエコシステムと競争法・競争政策』(単), 公正取引委員会デジタル調査室, 2021年3月  
<講演会(社会的要請に基づく)>
  - ・「長崎地区における有識者との独占禁止懇談会」独占禁止懇談会(公正取引委員会主催)2020年11月12日, オンライン(代替開催)
- <公開講座・市民講座>
- ・『成人講座「茶の間の経済学」, 「競争の観点からみた十八親和銀行」, 2020年9月26日, 長崎市北公民館

大角 道子

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・契約理論, 情報経済学, 保険

<論文>

- ・“How do optimistic individuals affect insurance advertisements?” (共著) joint with Yoichiro Fujii, Mahito Okura and Yusuke Osaki, *Asia-Pacific Journal of Risk and Insurance*, Vol. 14, No. 2, pp. 1-18, 2020.

<ワーキング・ペーパー>

- ・“The Role of Information Design in Facilitating Trust and Trustworthiness” (共著) joint with S. Chiba, SSRN working paper, Abstract id=3529150, 2020.

<学術研究講演(大学, 学会, 研究機関等)>

- ・“The Incentive Effect of Coarse and Refined Reporting: Theory and Experiment” (共著) 関西大学ソシオネットワーク戦略研究機構(RISS)セミナー, オンライン, 2020.11(招待あり)

<学会発表>

- 1 “The Role of Information Design in Facilitating Trust and Trustworthiness” (共著) Econometric Society World Congress, Bocconi U., Online, 2020.8
- 2 “The Role of Information Design in Facilitating Trust and Trustworthiness” (共著) Conference on Mechanism and Institution Design, AAU Klagenfurt, Online, 2020.6
- 3 “The Role of Information Design in Facilitating Trust and Trustworthiness” (共著) ゲーム理論ワークショップ 2021, オンライン, 2021.3
- 4 “The Role of Information Design in Facilitating Trust and Trustworthiness” (共著) 2020年数理経済学研究集会, 今池ガスビル, 愛知, (オンライン), 2020.11

<その他>

- ・金融市場実験研究の国際拠点の構築(コーディネータ 船木由喜彦, 2020-2025), 拠点メンバー

岡田 裕正

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・概念フレームワークにおける損益計算の構造の研究。

<論文>

- ・「評価・換算差額等とリスクシェアリング」(単),『會計』第199巻第3号,2021年3月,16-28頁。
- ・「ROEとリスクアパタイト」(単),『経営と経済』(長崎大学経済学会)第100巻第4号,2021年3月,157-173頁。

<科研費(採択のみ)>

- ・「ROEを利用したリスクアパタイト(損失許容限度)指標の研究」(単),2020年4月~2023年3月。

<その他>

- ・「リスクアパタイトと財務会計:ポストコロナにおける新たな社会と会計」(単),『会計理論学会第35回全国大会予稿集(改訂版)』,2020年10月,13頁。

[学外活動]

<学術雑誌の編集員としての活動>

- ・『会計理論学会年報』,編集委員長,2019年12月~2022年10月。

<学会などにおける委員としての活動>

- ・会計理論学会,理事,2019年12月~2022年10月。

<国,県,市町村,商工会議所,その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎地方労働審議会,会長,2019年11月~2021年10月。
- ・地方独立行政法人長崎市立病院機構評価委員会,委員長,2019年7月~2021年7月。
- ・長崎市建築審査会,委員,2019年7月~2021年6月。
- ・長崎保護司選考会,委員,2019年11月~2021年10月。

小野 哲

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・DXによる管理会計への影響

工藤 健

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・デフレ下の金融・財政政策のあり方について

<科研費(採択のみ)>

- ・「金融・財政政策による政策アナウンスメント効果の分析」(単独),2020~2022年度

[学外活動]

<国,県,市町村,商工会議所,その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎県職業能力開発審議会,委員,2020年11月~2022年10月

<公開講座・市民講座>

- ・『諫早高等学校学部学科研究(長崎県高大連携事業)』,「日本財政の読み方ー新型コロナウイルス感染症対策を例としてー」,2020年12月25日,オンライン

式見 雅代

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・金融政策と企業金融

<論文>

- ・Shikimi, M. 2020. "Bank Loan Supply Shocks and Leverage Adjustment." *Economic Modelling* 87: 447-460, 単著。
- ・式見雅代(2020)「低金利政策下における銀行のリスクテイク行動と銀行間競争」,『ゆうちょ資産研究』

第27巻, 25-46頁, 単著, ゆうちょ財団

<ワーキング・ペーパー>

- Shikimi, Masayo, Exceptionally Low Interest Rate Policy, Risk-Taking Channel, and Bank Competition: Evidence from Loan-level Data (March 31, 2021). Available at SSRN: <https://ssrn.com/abstract=3816578>, 単著.

<科研費(採択のみ)>

- 基盤C「低金利政策と銀行の貸出行動, 企業の創出, 地域格差に関する実証分析」(単) 2020年4月～2024年3月

<外部競争的資金(採択のみ)>

- 「低金利政策下における銀行のリスクテイク行動と企業活動, 地域格差についての実証分析」(単), 2019年8月～2020年7月, ゆうちょ財団.

<学術研究講演(大学, 学会, 研究機関等)>

- 「低金利政策下における銀行のリスクテイク行動と銀行間競争」, 第14回研究助成論文報告会, ゆうちょ財団, 9月15日～9月30日, オンライン。「[第14回研究助成論文報告会\(Web開催\)](#)」| 一般財団法人ゆうちょ財団 ([yu-cho-f.jp](http://yu-cho-f.jp))

穴倉 学

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- 情報通信及びメディア産業の経済分析

<著書>

- 「インターネットを通じたテレビ番組の視聴」民放連研究所客員研究員会編『DX時代の信頼と公共性—放送の価値と未来—』勁草書房 2020年8月(共著)
- 「通信事業・放送事業」公益事業学会編『公益事業の変容—持続可能性を超えて—』関西学院大学出版会 2020年12月(共著)

<論文>

- 「不確実性と需要者行動について—スポーツ経済学における分析視点と手法の変遷—」『甲南経済学論集』第60巻第3・4号 2020年3月(共著)

[学外活動]

<学術雑誌の編集員としての活動>

- 情報通信学会編集委員会委員 (2015年7月～)
- 総務省情報通信政策研究所編集委員会委員 (2019年4月～)

<学会などにおける委員としての活動>

- 日本経済政策学会西日本部会理事 (2016年5月～)

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- 長崎上下水道事業審議会委員 (2020年3月～)
- 長崎県信用保証協会常勤理事候補者選考委員会委員 (2020年2月～)
- 長崎市ブランド振興会「長崎市特産推奨品審議会」委員 (2020年11月～)
- 総務省情報通信政策研究所客員研究官 (2012年4月～)
- 長崎ケーブルメディア番組審議委員 (2012年6月～)

島田 章

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- 国際労働移動

## &lt;学会発表&gt;

- “Can Study Migrants Alleviate the Brain Drain or Enhance the Brain Gain of the Host Country? Another Effect of Study Migrants” (単独). Global Conference on Advances in Education and Research (Online), GCAER2020. 東北公益文科大学 Research Center for New Business Strategies. 2020年11月21日. オンライン.
- “Can Study Migrants Alleviate the Brain Drain or Enhance the Brain Gain of the Host Country? Another Effect of Study Migrants” (単独). The 14th Annual International Conference on Global Studies & Athens International Symposium on Education and Research. Athens Institute for Education and Research. 2020年12月18日. オンライン.
- “Can Study Migrants Alleviate the Brain Drain or Enhance the Brain Gain of the Host Country? Another Effect of Study Migrants” (単独). Western Economic Association International Virtual International Conference. Western Economic Association International. 2021年3月18日. オンライン.

## 徐 陽

## [学術・研究活動]

## &lt;現在の研究テーマ&gt;

- 財務会計, MFCA会計

## &lt;論文&gt;

- 「Third-Party Market Cooperation between China and Japan in ASEAN under “the Belt and Road” Initiative: Background, Opportunities and Challenges」(共), 『長崎大学経済学部研究年報』第36巻, 2020年6月。
- 「Comparison of Material Flow Cost Accounting Research in Japan and China」(共) *China-USA Business Review*, Jan. 2020, Vol. 19, No. 1.
- 「中国における「のれん」に係る会計処理の改善」(共), 長崎大学経済学会『経営と経済』, Vol.100巻 No.1・2・3号, 2020年12月。
- 「China’s Outward Foreign Direct Investment and Regional Innovation: Based on a View of Firm Ownership」(共), 長崎大学経済学会『経営と経済』, Vol.100巻No. 4号, 2021年3月。

## &lt;外部競争的資金(採択のみ)&gt;

- 公益財団法人メルコ学術振興財団助成金「MFCAの適用に関する考察—生産性評価を中心に—」(共), 2020年4月~2021年3月。

## &lt;学会発表&gt;

- 「マテリアルフローコスト会計の適用に関する一考察—生産性評価を中心に—」(共), 日本会計研究学会第107回九州部会, 発表場所 (Zoom利用), 2020年9月26日。

## [学外活動]

## &lt;学会などにおける委員としての活動&gt;

- 日本会計研究学会九州部会, 幹事, 2017年度から今日に至る。
- <国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>
- 長崎県出資団体点検評価委員会, 委員, 2019年3月15日~2022年3月14日。

## 白水 桂子

## [学術・研究活動]

## &lt;現在の研究テーマ&gt;

- 発話における引用マーカーについて

高橋 史早

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・消費行動（顧客価値，口コミなど）

<ワーキング・ペーパー>

- ・「サービスにおける顧客価値次元と口コミの関係における検討」(単), 『DISCUSSION PAPER SERIES』2020年8月。

<科研費（採択のみ）>

- ・「小売サービスにおける顧客価値に関する実証研究」(単), 2019年度～2023年度。

千野 厚

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・「従業員の年齢構成，特に高齢化が企業金融に与える影響」

<論文>

- ・「Alternative Work Arrangements and Cost of Equity: Evidence from a Quasi-Natural Experiment」(単著), 『Journal of Financial and Quantitative Analysis』56巻2号, 569頁－606頁, 2021年3月。

<科研費（採択のみ）>

- ・「従業員の年齢構成，特に高齢化が企業金融に与える影響」(単独・研究代表者) 科学研究費補助金 基盤研究C（採用期間：2020年4月～2023年3月）。

張 笑男

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・会社法上の監査機関のあり方に関する研究

<論文>

- ・「取締役の責任軽減制度のあり方に関する考察－責任限定契約方式の適用対象を中心に」(単) 齊藤 真紀・愛知 靖之・岡田 昌浩・河村 尚志・高橋 陽一・山口 幸代・山下 徹哉・和久井 理子編『川濱昇先生・前田雅弘先生・洲崎博史先生・北村雅史先生還暦記念 企業と法をめぐる現代的課題』349頁－370頁（商事法務，2021年1月）

<科研費（採択のみ）>

- ・「会社法上の監査機関のあり方に関する比較法研究」(単) 2020年4月～2023年3月

**[学外活動]**

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎県弁護士会綱紀委員会，予備委員，2020年4月1日～2020年12月31日

中西 善信

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・正統性，説明責任，組織学習，実践コミュニティ

<論文>

- ・「越境研究の現状と展望」(共), 『経営行動科学』32巻1・2号, 2020年10月。
- ・「Interplay between coopetition and institutions: How Japanese airlines enhance bargaining power」(単), 『Journal of Co-operative Organization and Management』Vol. 8, No. 2, 2020年10月。

<学会発表>

- ・「組織学習における知識選択基準と正統性：組織内部ポリティクスと外部者の影響」, 組織学会, 2020年6月7日, オンライン開催。
- ・「MGTAを応用した経営研究」, 日本労務学会, 2020年12月5日, オンライン開催。

[学外活動]

<学術雑誌の編集員としての活動>

- ・『経営行動科学』, 編集委員, 2020年4月1日～。

<学会などにおける委員としての活動>

- ・経営行動科学学会, 理事・理論方法部会長, 2020年4月1日～。

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・International Civil Aviation Organization (ICAO), Instrument Flight Procedure Panel, Advisor, 2001年11月～。
- ・国土交通省航空局 未来の航空交通システムに関する長期ビジョン (CARATS) PBNワーキンググループ委員, 同 高規格RNAV検討サブグループ 委員, 同 小型機用RNAV検討サブグループ 委員, 2015年4月～。
- ・国土交通省航空局 飛行方式設定基準に係る改正検討会議 委員, 2016年9月～。
- ・国土交通省航空局 羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会 委員, 2020年6月～。

林 徹

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・組織の重心と剛心
- ・いわゆる3条団体の管理と管理行為：一部共用部分, 全体共用部分, および団地共用部分
- ・経営リテラシーと起業家情報が起業・副業・兼業に与える影響
- ・アニマル・セラピーの職場等での適用

<著書>

- ・『協働の経営学 (第2版)』(単), 中央経済社, 2021年1月。

<論文>

- ・「戦略と時間的展望」(単), 『経営と経済』第100巻第1・2・3号, 1-24頁, 2020年12月。
- ・「責任感と無関心圏」(単), 『経営と経済』第100巻第4号, 131-156頁, 2021年3月。

<研究ノート>

- ・「教室におけるモノポリー (Monopoly®) の活用」(単), 『長崎大学経済学部研究年報』第36巻, 83-112頁, 2020年6月。

<学会発表>

- ・「重心の概念：クラウドゼヴィッツとバーナードの比較を中心に」(単), 経営学史学会全国大会, 2020年5月24日, 久留米大学 (誌上開催)。
- ・「責任感と無関心圏」(単), 経営学史学会・経営哲学学会合同九州部会例会, 2021年2月23日, ZOOMオンライン会場開催 (主管：九州部会理事・幹事)。

[学外活動]

<国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・厚生労働省, 長崎地方最低賃金審議会, 公益代表委員, 2019年4月～2021年3月。
- ・一般財団法人クリーンながさき, 理事 (設立時より重任)。

<公開講座・市民講座>

- ・『クラスラボ (出前講義)』, 「MONOPOLY (ゲーム) に学ぶ」, 2020年10月6日, 長崎県立長崎南高等学校, ZOOMリアルタイム実施。

<その他>

- ・『教員免許更新講習』,【選択】現代社会と経済・経営, 2020年11月14日, 長崎大学経済学部本館24演習室, 対面実施。

深浦 厚之

**[学外活動]**

＜学術雑誌の編集員としての活動＞

- ・『九州経済学会年報』, 編集委員, 令和4年3月31日まで

＜学会などにおける委員としての活動＞

- ・九州経済学会, 理事, 令和4年3月31日まで

＜国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員＞

- ・長崎県最低賃金審議会公益委員, 令和3年3月31日まで
- ・長崎県地域訓練協議会, 会長, 令和4年3月31日まで
- ・長崎県高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会, 会長, 令和4年3月31日まで
- ・長崎県信用保証協会外部評価委員会, 会長, 令和4年3月31日まで

福澤 勝彦

**[学術・研究活動]**

＜現在の研究テーマ＞

- ・労働のモジュール化

＜科研費（採択のみ）＞

- ・「アジア地域におけるサプライチェーンと雇用の変化に関する総合的研究」(共), 2020年4月－2023年3月。
- ・「人的資源量推定モデル開発に関する経済学・経営学的研究」(共), 2018年4月－2021年3月。

**[学外活動]**

＜学会などにおける委員としての活動＞

- ・日本応用経済学会, 2020年秋季大会プログラム委員会, 委員長。

＜国, 県, 市町村, 商工会議所, その他各機関での委員会および審議会の委員＞

- ・長崎県労働委員会, 公益委員, 会長代理, 2021年10月31日まで。
- ・長崎労働局公共調達監視委員会, 委員, 2021年3月31日まで。
- ・長崎労働局「令和3年度中小企業・小規模事業者に対する働き方改革推進支援事業に係る技術審査委員会, 委員, 2021年3月4日。
- ・長崎労働局「令和3年度医療労務管理支援事業に係る技術審査委員会, 委員, 2021年3月4日。

藤田 泰昌

**[学術・研究活動]**

＜現在の研究テーマ＞

- ・貿易をめぐる政治, 核拡散の政治, 諸政策に対する人々の意識調査, 比較方法論

＜論文＞

- ・“Denial of History? Yasukuni Visits as Signaling” (共), *Journal of East Asian Studies* 20 (2), 2020年8月。

**[学外活動]**

＜学術雑誌の編集員としての活動＞

- ・『行動計量学』, 編集委員, 2015年6月～。
- ・『データ分析の理論と応用』, 編集委員, 2018年4月～。

＜学会などにおける委員としての活動＞

- ・日本行動計量学会, 広報委員会, 副委員長(会報担当), 2018年6月～。



- East Asian Sociological Association, Executive Committee, Member, 2017年10月～.

藤田 渉

[学術・研究活動]

<科研費（採択のみ）>

- アジア地域におけるサプライチェーンと雇用の変化に関する総合的研究（共）
- 地域の中核的人材育成プロセスのDEAによる効率性評価（共）

[学外活動]

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- 長崎県職業能力開発審議会委員，平成30年11月～令和2年10月。
- 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）ピアレビュー，令和2年6月～令和4年5月。
- 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）技術委員，令和2年6月～令和4年3月。
- 第5回ビジネスアイデアコンテスト審査委員長，令和2年12月23日。

<公開講座・市民講座>

- 『一日若駒大学オンライン』「大学の経済学部で学ぶこと」，令和2年10月15日，熊本県玉名高等学校。
- 長崎市北公民館秋の講座『茶の間の経済学』「昔の思い出から取り出す 産業と技術の世界」，令和2年10月17日，長崎市北公民館。

松木 佑介

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- 実証産業組織論，応用計量経済学

<学会発表>

- “Welfare analysis of bank merger with financial instability”（共），2020年度日本経済学会春季大会，2020年5月31日，九州大学。

<ワーキング・ペーパー>

- “Welfare analysis of bank merger with financial instability”（共），TCER Working Paper Series, July 2020.
- “Congestion Tolls Efficiently Reduce CO2 Emissions from Homes in addition to Urban Transportation in the Long Run”（共），MPRA Paper, August 2020.

丸山 真純

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- 異文化コミュニケーション
- リンガ・フランカとしての英語
- 英語教育（とくに，リーディング）
- トランスランゲージング

<論文>

- 「トランスカルチュラル・コミュニケーションとしての異文化コミュニケーション，トランスランゲージングと（マルチ）リンガ・フランカとしての英語（1）：オンライン多文化共修の再概念化に向けて」（単），『経営と経済』100巻4号，2021年。

<研究ノート>

- 「音声合成システムGoogle Cloud Text to Speechを利用したスラッシュ・リーディング/リスニングのための英語音声教材作成方法について」（共），『長崎大学経済学部研究年報＝Annual review of economics』36，2020年。

<科研費（採択のみ）>

- ・「3 ラウンドの理論に基づく教材開発と評価システムの構築」（研究分担者），3年（基盤C）。
- ・「高等学校におけるESDと大学における異文化コミュニケーション教育の接続と開発」（研究分担者），3年（基盤C）。
- ・「CLIL的方法と3 ラウンドの理論に基づく動画教材の作成と評価体系の構築」（研究分担者），3年（基盤C）。

<外部競争的資金（採択のみ）>

- ・「フィンランドのシティズンシップ教育（多様性教育・多文化共生）の現状と課題」スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団助成金プログラム，（単），1年。

<学会発表>

- ・「スラッシュ・リーディング活動におけるメディアとしての音声合成システムと単語カードアプリ活用とその可能性」（単），日本メディア英語学会，2020.10.25，オンライン開催。
- ・「習熟度別英語クラスの英語スコアの伸長—ある大学の事例から」（共），大学英語教育学会（JACET），2020.12.5，オンライン開催。

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本コミュニケーション学会九州支部，査読，1年。

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎市教育委員会，長崎商業学科改編審議会委員，1年。

南森 茂太

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・三田往還整備事業にみる神田孝平県令時代の兵庫県住民による受益者負担の思想の受容

<論文>

- ・「兵庫県令神田孝平から「民」へのコミュニケーション—活版社発行の『神戸港新聞』の分析—」（単著），『経営と経済』第100巻4号（長崎大学経済学会），2021年3月。
- ・「明治初期の勅任官と奏任官の長崎での修学について」（単著），『日本経済思想史研究』第21巻，2021年3月。

<科研費（採択のみ）>

- ・「三田往還整備事業にみる神田孝平県令時代の兵庫県住民による受益者負担の思想の受容」（単），2018年4月—2021年3月。

[学外活動]

<学会などにおける委員としての活動>

- ・日本経済思想史学会，幹事，大会担当，2018年6月—現在
- ・経済学史学会，企画交流委員，HP担当，2019年6月—現在

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・長崎経済同友会長崎都市経営推進委員会，アドバイザー，2020年8月—現在

<公開講座・市民講座>

- ・『放送大学リレー公開講座』，「長崎海軍伝習所における欧米の諸知識・諸技術の受容について」，2020年11月15日，長崎歴史文化博物館ホール。

村山 洋介

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- ・担保法（非典型担保契約）

**[学外活動]**

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・対馬市入札監視委員会委員（令和元年9月1日～）
- ・長崎市公務災害補償等認定委員（令和2年2月22日～）
- ・長崎市職員分限懲戒審査会委員（令和2年12月21日～）
- ・長崎県弁護士会綱紀委員会予備委員（令和3年1月1日～）

森保 洋

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・経済政策不確実性が金融市場に与える影響に関する実証分析
- ・日本銀行のETF買い入れ政策が日本経済に与える影響に関する実証分析
- ・高頻度取引が株式市場に与える影響に関する実証分析

<科研費（採択のみ）>

- ・「経済政策不確実性が我が国現物経済に与える影響：マイクロデータからのアプローチ」（共同），2020年度～2023年度
- ・「コーポレートガバナンスと経験：新しいデータ構築と実証的解明への挑戦」（共同），2019年度～2023年度

<学会発表>

- ・“Disclosure Information, Media Coverage, and their Influence on Market Liquidity: Evidence from Japan”（共同），日本ファイナンス学会，2020年6月14日，オンライン開催

**[学外活動]**

<学術雑誌の編集員としての活動>

- ・『証券経済研究年報』，編集委員，2020年度

<学会などにおける委員としての活動>

- ・生活経済学会，理事，2020年度
- ・証券経済学会，幹事，2020年度
- ・日本応用経済学会，プログラム委員，2020年度秋季大会

<国，県，市町村，商工会議所，その他各機関での委員会および審議会の委員>

- ・福岡財務支局，アドバイザー，2020年度

山内 伸隆

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・租税法
- ・行政効率化

山岡 時生

**[学術・研究活動]**

<現在の研究テーマ>

- ・RCEP第4章（税関当局及び貿易円滑化）の内容の検討（日本関税協会「貿易と関税」2021年7月号掲載予定）
- ・貿易円滑化に係るWTOとWCOのjurisdiction問題

<論文>

- ・「日米貿易協定の原産地規則～CPTPPとの比較考証～」(共),『長崎大学経済学部研究年報』第36巻, 2020年6月

- 「貿易円滑化分野におけるWTOとWCOの重複問題～WTO貿易円滑化協定とWCO改正京都規約の比較検証～」(単), 長崎大学経済学会『経営と経済』第100巻第1・2・3号, 2020年12月

吉沢 裕典

[学術・研究活動]

<現在の研究テーマ>

- 情報の経済学

<科研費(採択のみ)>

- 「公共政策主体による戦略的な情報設計問題の理論的研究」(単), 2020年4月1日～2024年3月31日。